

「井伊直弼公の功績を尊び茶の湯・一期一会の文化を広める条例」の概要

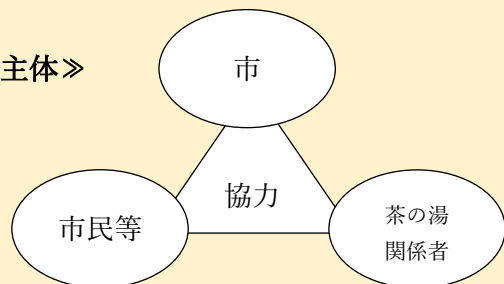
【彦根と茶の湯の歴史的背景】

- ・水と緑の豊かな自然環境に恵まれた彦根は、井伊家の城下町として、優美なたたずまいの城郭を持つ歴史的で文化的な風情が残るまちである
- ・彦根における茶の湯の歴史は深く、特に幕末の英傑井伊直弼公は、茶の湯の探求および実践に励むなかで、精神性を重んじる侘びの茶の原点を見つめ直し、自ら著した「茶湯一会集」において、茶の湯の心構えを「一期一会」の言葉に昇華し、世に示した。

【条例に込められた思い】

- ・井伊直弼公の文化的功績を尊び、彦根に受け継がれてきた茶の湯の歴史、伝統、様式等を大切にするとともに、井伊直弼公が世に示した一期一会の精神を継承し、学び、広めていきたい。
- ・特に一期一会の精神は、私たちが現代社会においても大切にしたい心の在り方であり、広く世界に共有しうる普遍的な考え方として後世に伝えていきたい。
- ・市、茶の湯関係者、市民等が協力し、「茶の湯・一期一会の文化」を受け継ぎ広めることで彦根の新たな魅力を創造し、地域の活力を向上させたい。

《主体》



《目指す未来》

- ・井伊直弼公の文化的功績への顕彰
- ・「茶の湯・一期一会の文化」の継承、定着、普及の促進
- ・新たな魅力の創造と地域活力の向上

《市の取組み》

茶の湯の文化に関する...

- 情報発信
- 文化振興
- 産業・観光振興
- 文化財の保存活用
- 教育・学習機会の提供

彦根に受け継がれてきた茶の湯の文化と井伊直弼公が到達された「一期一会」の精神を通して、「市民の心豊かな生活の実現」 & 「歴史と伝統を生かした文化の香り高いまちの実現」を目指す

条例の構成

前文

- 本市の特徴と歴史的背景
- 茶の湯の現状と目指す未来

目的（第1条）

- 市民の心豊かな生活の実現および歴史と伝統を生かした文化の香り高いまちの実現

定義（第2条）

- 「茶の湯・一期一会の文化」、「茶の湯関係者」、「市民等」とは

基本理念（第3条）

- 市、茶の湯関係者および市民等は、彦根に受け継がれてきた茶の湯の歴史、伝統、様式等および一期一会の精神に注目し、茶の湯・一期一会の文化の継承、定着および普及の促進に係る施策等を推進するものとする

役割

茶の湯・一期一会の文化の継承、定着および普及の促進

